

～つながった救命のリレー～

大切な家族、友人、そして隣人の命を守るために・・・

2018年12月のある日、自宅にて60歳代の男性が突然倒れ、心肺停止状態になりました。家族（奥様）が素早く対応し、呼びかけるも反応がなく、呼吸も感じられなかったため、応急手当（胸骨圧迫）を実施しました。その後到着した救急隊が引き続き胸骨圧迫を継続、AEDでの除細動を実施した結果、その男性は救急車内で会話できるまでに回復しました。その後救急病院へ搬送され治療を受けておられましたが、約3週間後に元気に退院され、社会復帰されているそうです。

応急手当（胸骨圧迫）を施していただいた家族（奥様）は、過去に救命講習の受講歴があり、積極的な行動が今回の救命につながったと思います。また他にも息子さんが救急隊の誘導を実施してくれました。

那賀消防組合では、各種救命講習の講習会を行なっています。皆さんも救命講習を受講してみませんか？一人では「心細い」という方も団体で受講できます。詳しくは、各消防署又は消防本部防災センターまでお問い合わせください。

これからもたくさんの命を救うために一人でも多くの方に救命講習に参加していただき、応急手当を学んで救命のリレーの一員になっていただけたらと思います。

みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

